












ファシリテーター・チーム名簿
 コスタリカ国草の根技術協力 生活改善アプローチによる農村開発モデル事業

2016.4.29

所属組織	No.	名前・職位	プロジェクトに期待すること
オロティナ市役所	1	 Margot Montero Jiménez (Doña Marqot) 市長	対象家族が自身の能力に気づき、地域の課題解決と生活の改善のためにその能力を活かせるようになる。
	2	 Jeffrey Valerio Castro (Jeffrey) 計画担当	生活改善アプローチを学び自分自身の生活において実践し、得た知識をプロジェクトに適応する。
	3	 Belky Ortega Ledezma (Belky) 社会事業担当	対象家族が生活の状況を改善し、変化を起こすために生活改善アプローチを活用する。
	4	 Karla Lara (Karla) 人事担当	生活改善アプローチに関する自分たちの知識が対象家庭の様々な面において役立ち、参加住民がグループで共有し、協働することで自身の能力を発見する。
農村開発庁、中部太平洋地域事務所	5	 Leonel Alpizar Solórzano (Leo) 所長	地域の対象家庭が生活改善アプローチを理解し、家庭、地域レベルで実践することで生活を改善し、市内の他地域、そして管轄である中部太平洋地域にも波及する。
	6	 Silvia Elizondo Uasquez (Silvia) テリトリアル委員会調整担当	対象地域の住民が生活の質を改善し、また自分自身の生活を改善するためにも生活改善に関する知識を実践する。
	7	 Walberto Mora Castilla (Wally) 社会開発担当	生活改善に関する自分の知識を対象住民の生活条件を変えるために実践する。
	8	 Francisco Molina (Francisco) 農業コーディネーター	生活改善アプローチが理解、適用、貧困層に実践されることで生活条件が少しずつ改善される。
保健省	9	 María Elizabeth González Quesada (EIV) オロティナ地域担当、ソーシャルワーカー	対象地域の住民が様々な側面で生活を改善する。
Oイフパット	10	 Sara Kobayashi (Sara) 現地調整員・生活改善ファシリテーター	プロジェクトを通じてファシリテーターチームの支援のもと、対象地域住民の課題解決をするための能力が向上する。
NPOイフパットプロジェクト・チーム			
	1	 Kazuo Nagai (Nagai) プロジェクト・マネージャー	対象入植地の各家庭が自身の生活を家庭・生活改善実践グループのレベルで改善するために夢を持つ。